

事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日: 令和2年9月19日

公表: 令和2年12月28日

事業所名 ぴこっと

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		・室内の環境整備。スペースを有効活用している。	
	2	職員の配置数は適切である	○			・職員間の連携や研修等による質の向上に取り組んでいく。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		・利用児に応じて環境の配慮等の工夫をして対応している。	・利用に応じた支援ができるよう設備等の改善も含めさらに工夫して取り組んでいく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		・コロナ対策のための換気、室温調整を実施。空気清浄機も使用している。活動の前後には掃除・消毒をしている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		・定期的な職員会議の中で業務改善について検討している。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		・HP上に公開することを保護者にも周知し、HPアドレスも周知している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		・内部研修の実施をしている。その他オンラインによる研修への参加、外部研修への参加を実施している。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		・保護者からの聞き取りだけでなく、発達検査の結果や、スキル評価、行動観察シートを活用して支援している。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		・必要に応じて発達検査を実施したり、すでにとっているケースについては結果の提出を依頼している。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		・保護者同席の支援を実施し、本人への発達支援と保護者支援に力を入れている。	・会議やケース検討を頻繁に行い利用児についての支援を全員で共有し取り組めるよう努めていきたい。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		・具体的に記録を取り、固定化しない工夫をしている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している		○	・基本的には個別での対応を実施している。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○				

19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○	<ul style="list-style-type: none"> ・6か月ごとの見直しを実施している。 ・必要に応じて随時実施する。 ・相談支援事業所とも連携を取りながら計画の見直しをしている。 	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		・児童発達支援管理責任者が相談支援員と連携を取って対応をしている。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		・相談支援員からの情報提供と、必要に応じて子育て課と連携を取っている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		・現在対象となる利用児がいない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		・現在対象となる利用児がいない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・行動観察シートの作成や「かけはしファイル」の作成をして相互理解を図っている。必要に応じて電話での連絡や訪問して連携を図っている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・就学にむけて「かけはしファイル」の作成をサポートしている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		・児童発達支援センターの研修に参加している。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		・事業所としては、個別での療育を目的としているため実施していない。今後必要に応じて検討していく。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		・管理者が自立支援協議会児童部会の部会長として参画している。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		・母子での個別対応を実施している。毎回、保護者への助言やフィードバックを行っている。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		・個別のケースに応じて対応をしている。		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		・毎回必ず時間を設けて保護者からの相談を受けている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		・保護者会については検討しているが現在は個別での対応が主なため実施できていない。実施できるよう取り組んでいきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		・事業所として相談や苦情対応の窓口を設定して体制を整えている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		・定期的に会報を発行し、ホームページにも会報を載せて情報発信をしている。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		・個人情報取り扱いに関する同意書を取り交わして対応している。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		・必要に応じて書面で説明するなど個別に配慮している。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			・現在は松風園まつりへの参加が中心になっているので今後は検討していきたい。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		・各種マニュアルを整備し、月1回、避難訓練を実施している。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		・毎月実施している。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			・現在は対象児がいない。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			・現在は対象児がいない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			・現在は対象児がいない。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和2年12月28日

アンケート期間：令和2年11月1日～令和2年11月30日

事業所名：ぴこっと

保護者等数（児童数） 10名 回収数 8名 割合80%

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8				・あそぶおもちゃを収納しているところと活動しているところが十分に分けられていると思う。	・室内の環境工夫については今後も継続して対応していきたい。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8				・心理的な面と生活に必要な点を詳しく教えてくれている。	・引き続き研鑽に努め、適切な対応ができるように専門性を高めていきたい。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8				・1日のスケジュールを絵カードで示している。 ・先生との対面の机、いす以外余計なものがない。	・引き続き一人ひとりのお子さんに合わせた環境設定、構造化を実施していきたい。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8				・床がきれい	職員間で話し合い、環境の整備、確認などを行っている。今後も継続して取り組んでいく。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	8				・楽しく、慣れて通うという目標はできていると思う。	保護者と確認しながら、支援計画を作成している。ご家族の希望に合わせた支援提供を職員間で確認しながら取り組んでいく。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8					ご家族や利用児童にとって必要な分かりやすいプログラムを提供できるように取り組んでいく。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8					引き続き、個別のニーズに沿った支援計画を作成し、それに基づいたプログラムを提供していく。
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	8				・運動、座っての勉強、本人にあわせて内容を変えていっている。	提供プログラムの内容や取り組みを職員間で検討していく。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2		6		今後は必要に応じて、取り組みについて検討していく。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8				・十分に時間をかけて説明があった。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7	1				・引き続き、支援計画の説明を丁寧に実施していく。
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※4等）が行われているか	6	1		1	・毎回、聞きたいことにさらにプラスして情報ももらっている。	・ペアレントトレーニングのプログラム提供方法について検討していく。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	8				・毎回、現在の状況について話せていると思う。	・おたより帳を用意し、現状の課題や相談したいことを共有することができるように今後も継続して実施していく。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8				・育児、学校との関わり方など助言をもらっている。	・毎回必ず保護者からの相談を聞き、助言などをしてきている。今後も引き続き、丁寧に対応をしていく。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2		5	・月2回の療育なので保護者会の参加など開催は難しいと思います。ですが、自宅で保護者同士連携しております。	・今後必要に応じて検討をしていく。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8				・学校に心理士の方が訪問ししてくれる方法があるなど、園での生活に不安なときに説明があった。	・今後も引き続き、相談について周知を行い、相談しやすい体制を整えていく。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8				・子どもによく目を合わせてくれている。	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6			2		・定期的に会報を作成し、ホームページにも載せている。より見てもらえるように周知していく。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	8						
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7			1	・書面、口頭で十分に説明がありました。 ・入ったばかりなので訓練はしたことがありませんが、これからあるのかよく分かりません。	・マニュアルを整備しているが、子どもや保護者がいる場面での避難訓練訓練は実施できていない。今後検討していく。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3			5		・定期的に訓練を実施している。今後も継続して実施していく。

区 分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満 足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	8				<ul style="list-style-type: none"> ・毎回ぴこっとに行くのが、山田先生に会えるのが楽しみなようです。 ・勉強、あそびの時間、両方楽しみに通っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も子どもたちが楽しみに通ってこれることができるような事業所になるようにしていく。
	23 事業所の支援に満足しているか	8				<ul style="list-style-type: none"> ・毎回プログラムの内容をなぜこのプログラムにしたのか丁寧に教えてください。 ・療育に通う前とは、子ども、保護者ともに成長できた面があり、十分な支援のおかげだと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もより満足して通うことができるように工夫をしていく。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和2年12月28日

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動場所、本を読むスペース、プレイルームを設定している。密にならないように配慮している。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			専門的な技術や知識のあるボランティアさんにも来てもらい、活動の幅を広げられるように工夫している。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリーのトイレになっている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			職員で行動指針を立てている。普段から、改善すべき課題について検討して、改善している。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			全員に評価表のアンケートを郵送して調査を行っている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			実施している
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			法人として実施している。
適切な 支援の 提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所での内部研修を実施している。外部の研修にも参加するようにしている。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			サービス利用計画と、保護者からのアンケートによる聞き取りをもとに計画を立てている。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			発達検査を必要に応じて実施
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			実施している
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			年間の計画を立てて実施している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			計画はしていたが、コロナの影響で実施できないことも多かった。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			不登校児など個別的な配慮が必要なお子さんについては、個別対応を実施している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			実施している
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			実施している
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録の書き方についてのマニュアルを掲示し、職員間で周知している。	
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			実施している	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			実施している	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参画している。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			必要に応じて、学校へ訪問して行動観察、ケースカンファレンスなどを実施している。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現状は対象児がいない。必要な状況になった場合は実施していく。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			以前利用していた事業所からの引継ぎを実施している。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			相談支援事業所と連携を取って対応をしている。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修に参加をしている。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	ニーズに応じて検討していきます。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会や専門部会に積極的に参加している。児童部会の部会長を行っている。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時だけでなく、必要に応じて面談を実施したり、電話での報告、相談を実施している。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			法人で実施している地域生活支援公開講座の案内をしている。 今年度は、コロナの影響もあり十分に実施できていない。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明。変更があったときには書面でも説明を行う。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時だけでなく、事業所内相談支援加算による個別の面談も実施している。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付窓口を設置している。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月1回「ぴこっと通信」を発行している。ホームページに掲載している。
	35 個人情報に十分注意しているか	○			
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			法人全体で実施している。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月1回、職員会議後に必ず実施している。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年度の初めに全職員を対象に研修を実施している。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		現状は対象児がいない。必要な状況になった場合は実施していく。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和2年12月28日

事業所名：ぴこっと

保護者等数（児童数） 170名 回収数 82名 割合 48.2 %

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	61	6	1	14	・コロナの事もあり、活動を見学できていないのでわかりません。 ・身体が大きいのもう少し広い方がいい。 ・十分な広さだと思う。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	64	5	0	13	・コロナの事もあり、活動の様子が見られないのでよくわかりません。 ・とても信頼できる先生はいますが、その他の方のことは分かりません。 ・丁度良い人数だと思う。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	35	7	1	39	・コロナの事もあり、活動の様子が見られないのでよくわかりません。 ・段差もなく良いです。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	71	5	2	4	・個々に合った指導が良い。
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	73	6	0	3	・コロナで調理等が出来ず残念ですが月一チャレンジもありたくさん参加したい。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	37	37	・健常のお子さんと遊ぶ機会があると良い。 ・ぴこっとでは必要ないと思うのでこのままでよいと思う。
保護者への	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	71	7	3	1	・変更があれば手紙の配布があり良い。 ・コロナで説明会などでできず、パタパタの中で仕方ないと思う。 ・HPいいです！
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	67	10	3	2	・連絡ノートの様な、やりとりが先生方とできるとうれしいです。 ・コロナのため、ゆっくりお話する時間がなかった。 ・保護者との交流がない。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	63	8	7	4	前年度はあった。今年度は、これから。 ・引き続き、ぴこっとでも面談をお願いしたいと思います。思春期に入り、“難しいな”と思う部分も増えてきました。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	13	19	29	・今年度は懇談会なども難しい状況なので…と思っています。 ・人数や場所的に難しいのではないかな。

説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	43	5	0	34	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情があったと聞いたことはありませんが対応してくれると思います。 ・グループ内でトラブルにあったことがない。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	66	4	0	12	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	49	8	2	23	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページでの情報提供で活動がわかり、良いと思う。
	14	個人情報に十分注意しているか	71	1	0	10	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	50	7	4	21	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25	7	5	45	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	65	12	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、楽しみにしています。 ・学年が上がるにつれ楽しみという感じではないように思いますが嫌がっていません。 ・行く前の学校ですでに疲れてしまっています。 ・通所する良さや通所のメリットをその都度伝えて頂けるといいかなと思います。親がときどき必要性を説明しますが調子が悪いと、「なんで？」と聞いてくるので、先生方からも伝えて頂けると助かります。 ・2ヵ月に1回のペースなので子どもはまだよく分かっていないと思う。 ・2ヶ月に1回なので、忘れてしまうと4ヵ月空いてしまいます…。娘にとって心の安定につながっているサービスなので悔やまれます。今後はスケジュールを本人と共有し本人に任せる事も考えていきたいと思っています。
	18	事業所の支援に満足しているか	71	6	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強も教えてほしい。 ・子どもは満足しています。 ・高学年に特化した支援内容になると聞いていたが、変化を感じられない。 ・丁寧にその日の状況を説明して頂いております。 ・支援には満足しているが通所回数が少ないと思う。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。